

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 独立行政法人労働者健康福祉機構 岡山労災病院		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒702-8055 岡山市南区築港緑町1-10-25	
本票作成	部署名：会計課				
主たる業種	分類コード	83	業種名：医療業		
事業の概要	病院、病床数363床、職員数535名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山労災病院		岡山市南区築港緑町1-10-25	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 28 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 23 年度)			目標年度 (平成 28 年度)					
	4,953 t CO ₂			5,415 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 23 年度) の排出量					
	①	岡山労災病院		4,953 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	建物延床面積 (m ²)		基準年度	目標年度
	平成23年度	23,120m ²	0.21423	0.20349
	平成28年度	26,610m ²	t CO ₂ / (m ²)	t CO ₂ / (m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 23 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

現在増改築工事を進めており、建物のCO₂排出量はその大半が空調、照明及び医療機器等の固定設備であるため、延床面積による原単位基準を採用した。
 また、新棟では高効率機器の導入、エネルギー使用設備の集中化、供給設備の分散化を図り、省エネ法に準拠した原単位年平均1%以上の低減を目指す。

【目標削減率達成のための推進体制】

不要な照明の消灯及び間引きや、空調の適正な時間及び温度設定を、施設管理担当部署が確認するとともに、院内TQM大会などにより職員全体の省エネ意識の向上を図る。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山労災病院	(平成23年6月) 増改築工事の一環として、新棟建築部分にある建物を取壊し、移転のための既存棟の一部改修及び仮設棟の建築の際、水冷式空調機を省エネタイプのエアコンとし、照明に関しても省エネのHf型にするとともに、変電設備を撤去し変圧器台数が少なくなり、無負荷損失も低減された。〔▲360kVA、約2.6kL〕

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山労災病院	(平成25年5月) 新棟稼働に伴い、高効率機器の導入、エネルギー使用設備の集中化及び供給設備の分散化により、Co2の削減を図る。 より具体的には、 ・重油焚きボイラーを、都市ガス焚きにする ・照明器具に関し、省エネ型やLED器具を採用する ・変圧器を全てトップランナータイプとし、損失の低減を図ることとし、平成28年度の原単位基準における削減を目指す。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--